

令和6年度 東北中学校体育大会
第51回東北中学校女子ソフトボール大会
第37回東北中学校男子ソフトボール大会 要項

- 1 目的** この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催** 東北中学校体育連盟 東北ソフトボール協会 福島県教育委員会 相馬市教育委員会
- 3 後援** 東北地区中学校長会 福島県教育委員会 福島県中学校長会 青森県教育委員会
岩手県教育委員会 宮城県教育委員会 秋田県教育委員会 山形県教育委員会
(公財)福島県スポーツ協会 相馬市 共同通信社仙台支社
- 4 主管** 福島県中学校体育連盟 福島県ソフトボール協会
- 5 会期** 令和6年8月 2日(金)～8月 3日(土)
【競技日程】 8月 1日(木) 監督会議 15:00～15:30 相馬こどもドーム
審判員・記録員会議 15:45～16:15 相馬こどもドーム
8月 2日(金) 競技会(1日目) 9:00～ 相馬光陽ソフトボール場
8月 3日(土) 競技会(2日目) 9:00～ 相馬光陽ソフトボール場
表彰式 決勝戦後に1・2位のチームが参加して行う。
3位表彰は準決勝戦後に当該会場で行う。
- 6 会場** 相馬光陽ソフトボール場
〒976-0005 福島県相馬市光陽4丁目2-5 Tel 0244-35-4254(タカクニスポート内)
- 7 参加資格** (1) 学校教育法第1条に規定する中学校*に在籍し、各県中学校体育連盟に加盟する中学校生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。
(2) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人1種目とする。
(3) チーム編成は学校単位とするが、単独チーム編成困難校については、「救済措置」の趣旨から別紙「合同チーム参加細則」に基づき複数校合同チームの参加特例を認める。
(4) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。
(5) 参加資格の特例(各種学校等)
①学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア 東北大会の参加を認める条件
(ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
(ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
(ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
(イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
(ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(6) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）

①地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

②東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

ア 東北大会の参加を認める条件

(ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

(ウ) 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

(エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

(オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。

(カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

(キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

(ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

(イ) 東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

(ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

(エ) 団体競技(種目)における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする(複数のチームの参加はできない)。

ウ チーム編成の条件(東北中体連独自の取決め)

(ア) 団体競技(種目)に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。

エ 参加を認めない場合

(ア) 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。

※2 上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 上記特例については、今後も検討を続けていく。

8 引率者及び監督等

(1) 学校においては、引率者及び監督は出場校の校長・教員(非常勤は除く)・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会(予選も含む)で登録できる学校は1校のみであること。

① 満20歳以上であること。

② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

③ 次のいずれかに当てはまる者とする。

ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。

イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

ウ 自治体(含む教育委員会)、体育(スポーツ)協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者に任用されている者をいう。

(2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。所定の様式に従った「コーチ確認書」を参加申し込みと同時に提出すること。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。

※外部コーチ・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ・クラブ・道場などの指導に当たっている者。

- (3) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは1校（チーム）のみであること。
- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。
- (5) 学校においては、引率・監督について東北大会開催基準や同引率細則に当てはまらない状況がある場合所属中体連が大会実行委員会に相談すること。

9 参加数 各県 男子2チーム以内・女子2チームとする。
 チーム編成は、引率者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名の計21名以内とする。（合同チームの場合も編成は同じとする。）

10 競技規則 (公財) 日本ソフトボール協会2024オフィシャルソフトボールルール及び本大会申し合わせ事項による。

- 11 大会規定**
- (1) 男女とも3回15点以上、4回10点以上、5回以降7点以上の差が生じた場合は、得点差コールドゲームとする。
 - (2) 捕手は準備投球の時もスロートガード付きマスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガーズを着用すること。捕手以外の選手が捕球するときは、スロートガード付きマスク、捕手用ヘルメットを着用する。監督・コーチが準備投球の捕手をする場合は、スロートガード付きマスクを着用する。また、捕手用ヘルメットを着用することが望ましい。
 - (3) 金属製スパイク、セラミック製スパイクの使用を禁止する。
 - (4) 抗議（プロテスト）は、監督に限る。また、コーチがフィールドイング時以外にグラウンドに入ることとは禁止する。
 - (5) サスペンデットゲームを採用する。
 - (6) 7回終了時同点の場合は、8回からタイブレークを適用する。
 - (7) ベースコーチは選手のみとし、ヘルメットを必ず着用する。

- 12 競技方法**
- (1) 男女ともトーナメント方式
 - (2) 組み合わせ抽選は、7月26日（金）の組み合わせ抽選会（ZOOM会議）で行う。

13 試合球 ナガセケンコー ゴム製検定3号球（コルク）とする。（男女共通）

14 表彰 男子は1位のみ 女子は3位まで表彰する。
 優勝校：優勝旗（持ち回り）・優勝杯（女子のみ・持ち回り）・賞状
 準優勝校：準優勝杯（持ち回り）・賞状
 第3位校：賞状

- 15 参加料**
- (1) 参加生徒一人2,000円とする。（登録選手のみ）
 参加料は、プログラム代等と合わせて下記口座に振り込むこと。振込手数料は各学校の負担とする。
 - (2) 熱中症対策費として、1チーム3,000円を参加料と併せて振り込むこと。
 - (3) 参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。
 - (4) 【申込締切】令和6年7月26日（金）9:00 【振込期限】令和6年7月30日（火）

振込先 金融機関：みずほ銀行 支店名：第五集中支店
 口座番号：普通 0170057
 口座名義：メイテツカンコウサービス（カ）

16 参加申込 【申込締切】令和6年7月26日（金）正午必着
 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、下記に申し込むこと。
 ※校長（代表責任者）の記名押印した原本をPDF化したもの（ただし、フルカラー、300dpi以上に限る）を下記アドレスに送信すること。

【参加申込書・プログラム原稿・チーム写真送付先】

福島県中学校体育連盟ソフトボール専門部
福島県新地町立尚英中学校 鬼島 祐樹
TEL 0244-62-2052 FAX 0244-63-2138
E-mail kijima.yuki@fcs.ed.jp

※プログラム作成の関係上、出場チームが決定し次第、プログラム原稿とチーム写真を上記送付先までメールで送ること。

- 17 諸会議
- | | | | |
|-----------------|----------|-------------|-------------|
| (1) 組み合わせ抽選会 | 7月26日(金) | 13:00~13:40 | ZOOM会議 |
| (2) 東北六県専門委員長会議 | 8月1日(木) | 13:00~14:30 | 相馬こどもドーム |
| (3) 監督会議 | 8月1日(木) | 15:00~15:30 | 相馬こどもドーム |
| (4) 審判員・記録員会議 | 8月1日(木) | 15:45~16:15 | 相馬光陽ソフトボール場 |

- 18 宿 泊
- 宿泊要項は別紙とする。大会出場者(引率責任者・監督・コーチ・選手)の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

- 19 その他
- (1) 練習会場は、別途準備して連絡する。
 - (2) 雨天の場合は、1日のみ順延する。なお、諸事情により日程・競技場の変更があり得る。
 - (3) 全国大会へは東北地区代表として男子上位1チーム、女子上位3チームが参加する。
 - (4) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証(マイナンバーカード等)を持参することが望ましい。
 - (5) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。
 - (6) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会に連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとす。
 - (7) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
 - (8) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は「R6 東北中体連ソフトボール大会グループライン」を用いて行う。
 - (9) 自然災害や感染症等により、大会が実施されなかった際の全国大会出場チームの決定方法については別に定める。

20 連絡先

- (1) 大会運営に関する問い合わせ(外部渉外・弁当・配宿に関すること)

東北中学校ソフトボール大会事務局
相双地区中学校体育連盟 理事長 関 康徳
相馬市立向陽中学校
〒976-0037 福島県相馬市中野字桜町76
TEL 0244-35-2348 FAX 0244-35-2849
E-mail seki.yasunori@fcs.ed.jp

- (2) 競技(練習会場も含む)に関する問い合わせ

福島県中学校体育連盟 ソフトボール専門部委員長 宇川 純子
喜多方市立塩川中学校
〒969-3532 福島県喜多方市塩川町字高道1551
TEL 0241-27-2021 FAX 0241-27-2170
E-mail ukawa.sumiko@fcs.ed.jp